

「八十歳になつても二十本以上自分の歯を残そう」というスローガンのもと、厚生労働省と日本歯科医師会が始めた運動で、すべての人が生涯自分の歯で豊かな食生活を楽しむ事を目標にしています。しかし、実際には六十代になると残っている歯は二十一本（厚生労働省「歯科疾患実態調査」というのが現状なのです。これでは六〇二〇ですね。）

特集

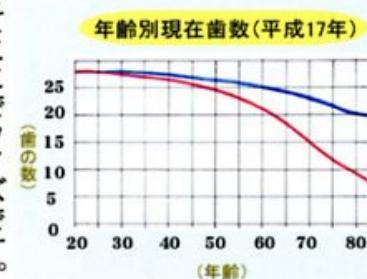
幸せも
嗜み

の秋ですが…)

さわやかに澄みきつた青空が
見える季節になりました。空を
見上げて深呼吸すると、とつて
も気持ち良いですよ!! そして、
夜になると虫の合唱隊がコンサ
ートを開きます。合唱隊がコンサ
ートを開くまでは、美しくて
美しい歌声? をしてゆつくりとお口のお手
入れ聞いていました。まことに、歌
うかがでしょ。

歯科衛生士 歯つひー通信

第15号



(定期健診に来られていて、
ご自宅でもしっかり
手入れされている方)

歯は生涯を共にする大切なパートナーです。将来のことを考えれば、ぜひ正しい知識を身につけてパートナーを守り続け

またよく噛むこと（咀嚼）は唾液分泌を促進し、食べ物の消化吸収を良くするだけではなく顔面を構成する骨・筋肉の発育成長を促し、皮膚や血管の細胞を活性化する。唾液腺ホルモンの分泌を促進するなど全身の健康や脳の働きと密接に関わっています。

年齢を重ねるから、歯を失うのではなきのです。正しい知識を身につけ、きちんとケアできていいれば、むし歯・歯周病により歯を失うことはないのです。自分の歯で噛んで、充実した食生活を送つていると、全身の健康にいい影響を与え、たとえ病気になつたとしても、回復が早く報告されています。

しかし写真の皆様は、お口の中だけではなく、姿勢・肌・髪すべてにおいて年齢よりはるかにお若いのです。(ここでは全身の写真を紹介できないのが残念)

答えを一覽になつて驚かれた
ことと思います。歯はメンテナンスをしつかりすれば、いつまでも若いままその美しさを保つことは可能なのです。しつかりお入れされたお口の中はサバを年齢がばれないのであります。

そんな折、知人に出会い胸の内を相談したところ、有り難い胸に福嶋医院を紹介頂いた。早速受診、結局歯の矯正という結論になり、それから長い間、先生と私の根競べの様な治療が続いた。

私は、有り難い事に子供の頃から歯が丈夫で、困った事が無

今に成つ察所人づけられに見ると、十数年前
ありた。それから下の前歯の乱れに気付くと、
もせ行。終わった。それでかに聞医が出て置いた。
覚えのとれりきこわしに探してくると思えた。
てよなは、「がい者者」、「た探してくると思えた。
いうつ、「治」、「た探し」が始まつた。
る。なた私療その医院を二、三ヶ
氣事のには場限りに意は始まつた。
がに意は始まつた。し対に至らなか
しし対に至らなかの診
たし反しなかの診
の非常たかの診
を常たかの診

T・Tさん
玄関を入ると宮本さんの笑顔に迎えられ。心が和み、ついいつい話が弾む。間もなく、診療室に案内され、診療が始まる。先生のすばらしい技術、人柄が歯科衛生士さんにも及び、毎回納得がある。感謝している。

ご意見・ご感想

たいものでありますね。
さて、あなたの口の中は、
きちんとケアできていますか?
わたしらちは、皆様の将来の健

『高齢者の良い歯のコンクール』に参加された原田さんが地元で、原田さんにインタビューしてみました。

「賞状をもらつたのはもちろん嬉しいですよ。それより何よりもこのコンテストに出られたことが嬉しいです。まず歯がそろっていないと出られませんからね。私はこちらで健診をしてもら

歯つびコース



かつたので、これは大きな苦痛だった。しかし、お陰様で今まで歯並びも回復し、定期健診による。歯の健康を維持していい



原田さんのお言葉一つ一つに、私は皆様にお伝えしたいことがあります。この度は幸せと健

今回の受賞で、自分の歯が健康であるということを認められたのですからこんなにうれしいことはありません。出られるのであれば毎年でも出たいと思つてゐるくらいです。」

れ健は思まの健ますから。私は長生きしたいといふ事でありますからね。そのためになんにせんに、歯科では朝・昼・晩と寝る前まで歯ブラシをして、フロスも使つて手入れをしています。身体康健で健康であるといふことは、食事の為に、うなづかなければいけません。

エナメル質の土台：ビタミンA
 ↓人参、ほうれん草、豚肉など
 象牙質の土台：ビタミンC↓さ
 つまいも、キヤベツ、みかん
 再石炭化を助ける：カルシウム
 ↓ひじき、チーズ、しらすなど
 ビタミンD↓牛肉

卵、大豆など
 カルシウム吸収促進・再石炭化
 の調整：ビタミンD↓カツオ、
 シメジ、マイタケ

また、口角が赤くなったりす
 ることがあります。口内炎
 舌炎などもビタミンB2の不足
 で起こります。ビタミンB2は

は、バランスの良い食事をとる事です。そのためには、しつかり噛んでおいてきます。『しつかり噛んでおいしく食べる』事と『健康なお口』ではありません。どちらが欠けても成り立ちはせん。お口のお手入れはもちろんなのこと、日々の食生活も見直してみましょう。

それでは、具体的にどのような食事をとれば良いでしょうか？お口の中に必要な栄養とは？今日は食事の面からお話しします。

歯つびー豆知識 || 良い歯を作る

食事とは? 11

「幽うびー通信」の
バッブンバーは、
ホームページでも
ご覧になれます。



ほうれん草、納豆、鮭、うずら卵などによく含まれています。